



独立行政法人 **国立長寿医療研究センター**

National Center for Geriatrics and Gerontology

愛知県認知症基盤整備事業に係る「認知症情報サイト」公開のお知らせ  
--「家族用語で書かれた、認知症対応への疑問と、模範解答集一般公開」--

各位

平成 25 年 12 月 10 日

(独)国立長寿医療研究センター(愛知県大府市)は、愛知県の実施する認知症基盤整備事業のひとつである「認知症に関する最先端の情報提供及び相互情報交換の実施」プログラムとして「認知症情報サイト」を平成 25 年 12 月 10 日より公開しました。

「認知症情報サイト」は、一般の方を対象とした「一般向け」ページと、医療、介護関係者等を対象とした「医療関係者向け」ページに分かれています。

一般向けページでは、本人やご家族が認知症になった際の手助けとなるようなコンテンツをわかりやすく提供しています。「認知症 Q&A」では、患者さんやご家族から投げかけられた疑問や、対応に困ったケースに対して、医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなど様々な職種の立場から答えたケースを掲載しています。「もの忘れ教室」は、4 つの領域に分かれており、医師、薬剤師、看護師、ソーシャルワーカーがそれぞれの領域で認知症と向き合うための心構えや、注意点を「**専門用語を使わず家族が理解できる言葉**」で解説しています。また、お住まいの地域で、認知症の相談や治療ができる医療機関を探す検索機能もあります。

医療関係者向けページでは、認知症の専門職以外の方の知識向上を目的としたコンテンツがあります。認知症 E-ラーニングでは、認知症に関する医療、介護、福祉の領域からランダムに 10 問ずつ出題され、どの領域が弱点かを知ることができ、何度でも受講することができます。

地域で認知症患者を支えていくためには、専門職のみならず、様々な職種の方が連携してサポートすることが重要です。今後も、コンテンツの拡充をはかり、一般の方や認知症専門職以外の医療・介護・福祉関係者にとって有益となるようなサイトを目指してまいります。

【愛知県認知症情報サイト】

<http://monowasure.org/ninchi/>

【本件に対するお問い合わせ】

(独) 国立長寿医療研究センター  
総務課 総務係長  
伊藤 静孝  
TEL0562-46-2311 内線2102  
FAX0562-48-2373